

平成20年度 電力需給状況

需要の概要

平成20年度の販売電力量は、287億1百万kWh時、前年比 98.1%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、7月から8月上旬の高気温の影響による冷房需要の増加はあったものの、1月下旬から3月上旬の気温が前年に比べ高めに推移し、暖房需要が減少したことなどから、前年比 99.1%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比 99.4%となった。

産業用の「大口電力」は、10月以降、ほぼ全ての業種で前年を下回り、前年比 97.0%となった。

需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	9,565	99.1
	電 力	1,950	94.9
	計	11,515	98.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	6,404	99.4
	産業用電力	10,782	96.9
	うち大口電力	(8,434)	(97.0)
	計	17,186	97.9
販売電力量 計		28,701	98.1
融 通		6,127	77.9

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		20年度	19年度	18年度
紙・パルプ	1,796	96.6	125.6	107.5
化 学	1,602	92.8	100.2	104.8
鉄 鋼	936	101.0	102.1	95.3
機 械	1,720	97.1	105.1	104.1
その他	2,380	98.6	103.0	107.0
合 計	8,434	97.0	106.8	104.6

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により、前年比 97.1%となった。
- 水力は、前年が湯水であったため、前年比 127.6%となった。
- 火力は、需要の減、水力の増などにより、前年比 88.1%となった。

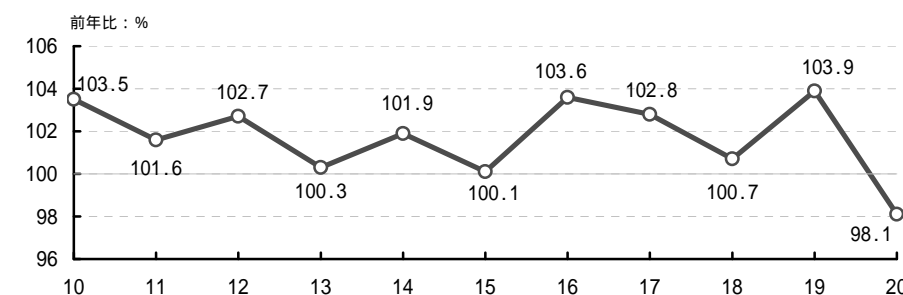
供給実績

(百万kWh時、%)

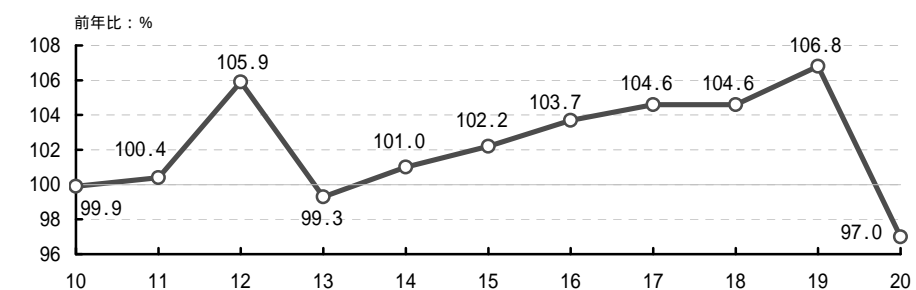
		電力量	前年比	備 考
原子力	(39)	14,970	97.1	出水率 98.0% (19年度出水率 75.2%)
水 力	(8)	3,253	127.6	
火 力	(52)	19,946	88.1	
新エネ	(1)	287	102.3	
発受電計	(100)	38,456	94.0	
その他		218		
供 給 計		38,238	93.9	

注1. 新エネにはバイオマス(41百万kWh時)を含む 注2.()内は構成比

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 4県都平均気温

		7月	8月	9月	7~9月
夏季	実績	28.4	28.0	24.9	27.1
	平年差	1.9	0.7	1.1	1.2
	前年差	2.5	0.8	2.0	0.1
		1月	2月	3月	1~3月
冬季	実績	6.4	8.7	10.4	8.5
	平年差	0.6	2.6	1.1	1.4
	前年差	0.1	3.2	0.2	1.0

(参考4) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

		徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(97.4)	(97.9)	(98.0)	(98.8)	
	6,359	4,659	10,192	7,491	

注：()内は前年比